

給ちゃん幸せサプライズ実施計画
6月・11月の19日は【食育の日】
 ～「給ちゃんの日」、給食をもっと好きになろう！～

【11月 食育月間】

アンケート調査 『食品ロス削減のための工夫』

1, 対象者	教員
2, 実施日	11月7日(月)～11月10日(木)の期間 11月14日(月)から食堂前に掲示します。
<p>・食育への関心を一層高めてもらうために、児童生徒だけではなく先生方にも協力して頂き、アンケート調査を実施します！今年度は「食品ロス削減事業」に取り組んでいますので、ご家庭でされている工夫や実践していることなど教えてください。7月に教員対象に「食品ロス削減におけるアンケート」の中では、「食材を無駄にしないために冷凍している」「調味料は小さいものを購入して使い切る」「割引商品を積極的に買う」などの工夫がありました。ぜひ、アンケートにご協力お願いします。</p>	

【6月11月の19日は食育の日】

1, 対象者	全員
2, 日時	令和4年11月17日(木) 朝の会、給食時間、帰りの会
3, 場所	各教室及び食堂
4, ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・給食の献立や食べ物に関心をもつことが出来る。 ・給食は「美味しい」「楽しい」という気持ちを持つことができる。
5, 当日の流れ	留意点
<p>・【朝の会】 給ちゃんの日を知る。</p> <p>・【給食時間】 地元食材や郷土料理を味わう。</p> <p>・【帰りの会】 振り返りを行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・配布資料をもとに、6月と11月は全国で給食のことを考える月(食育月間)であり、19日(食育の日)はつばさでは「給ちゃんの日」と称し、食べることを大事にする日であることを伝える。 ・献立を発表し、地元の新鮮な野菜を使った郷土料理ができること、また、選べるデザートを提供し「給食が待ち遠しいなあ」「楽しみだなあ」という気持ちを持たせる。 ・地元野菜(実物)を並べ、児童生徒が自由に見られる様に食堂前に展示し、食べ物に関心を持たせる。 ・伊賀牛や、地元農家さんが作った野菜を使って給食を提供する。 ・日々の給食や献立、今日の給食について話題にする。 ・選べるデザートからひとつ選んで食べることができる。 ・今日の給食について意見や感想を聞く。 ・担任が「食べること」の楽しさや重要性を伝え、振り返りを行う。特に高等部では、資料をもとに「給ちゃんの日」の意義を振り返らせる。

準備物 ……アンケート用紙・掲示用句の実物野菜・指導資料・掲示資料